

職場定着をサポートします

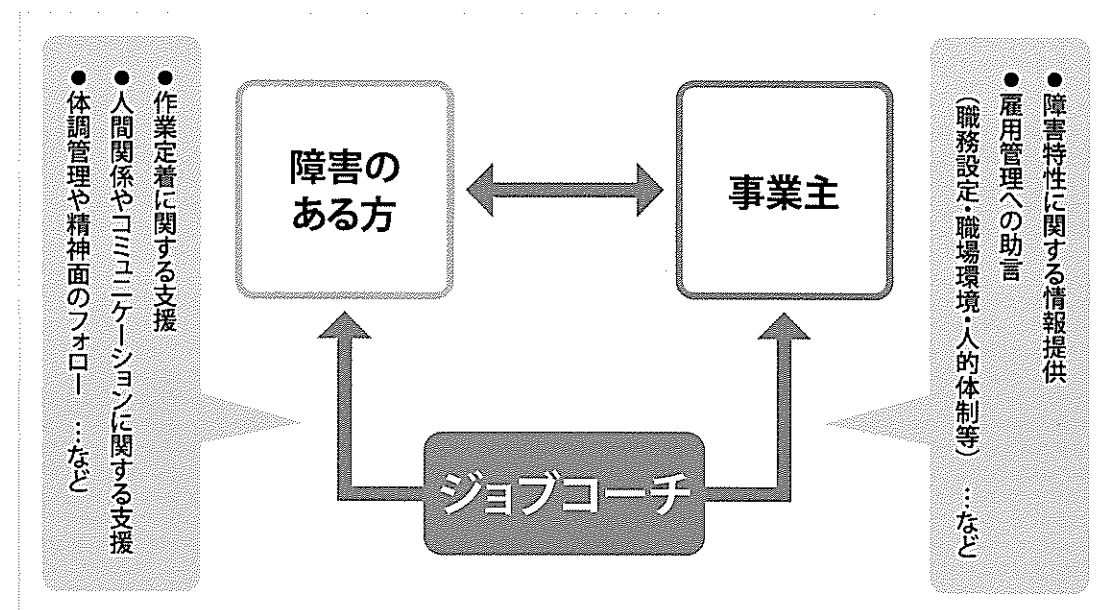
ジョブコーチ支援事業

目的

障害のある方が職場に適応して働き続けるためには、一人ひとりの障害、特性を踏まえたきめ細かな支援が有効です。ジョブコーチ支援では、ジョブコーチ(職場適応援助者)が職場へ出向き、障害のある方と事業主の方に対して、職場適応や雇用管理に関する支援を行い、職場での定着を目指します。

支援内容

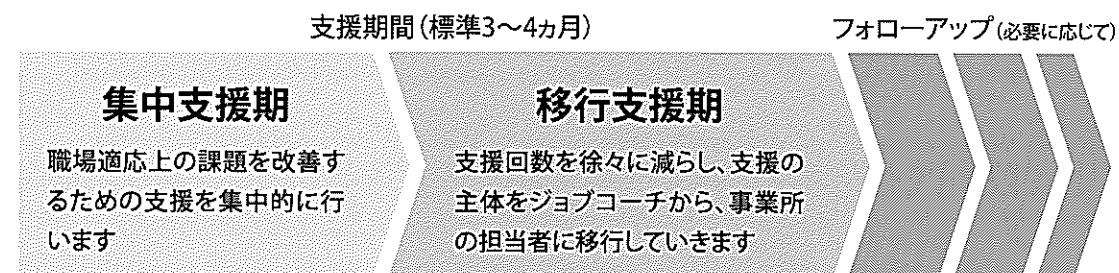
障害のある方および事業主のニーズを踏まえて、支援計画を策定します。障害者職業カウンセラーとジョブコーチが、チームで支援を行います。



支援開始の
タイミング

- ①雇用前………雇用に向けた職場実習から支援を開始します。
- ②雇用と同時………雇用と同時に支援を開始します。
- ③雇用後………雇用後、必要なタイミングで支援を開始します。再支援も可能です。

支援期間



スムーズな職場復帰をサポートします

リワーク支援(職場復帰支援)

目的

うつ病等により休職されている方が、復職に向けてウォーミングアップを行うことで、円滑な職場復帰を目指します。(治療を目的としたものではありません。)

- センター内支援の標準的な期間は概ね3か月です。(個別に設定します。)
- 支援開始前には、来所相談(アセスメント)、体験(基礎評価)と段階的に進めます。

センター内
支援
プログラム

目的

- 通常勤務に向けた生活リズムの確立
- 基礎体力の向上、体調や気分のセルフコントロールの練習
- 作業遂行に必要な集中力、持続力等の向上

内容

- 個別カリキュラム:事務作業課題、OAワーク、簡易な製造作業、読書など
- ストレスマネジメントの取り組み:グループミーティング、就労SST、ストレッチ、ウォーキングなど
- 個別相談:復職に向けた目標や活動内容、取組状況をふまえた相談など

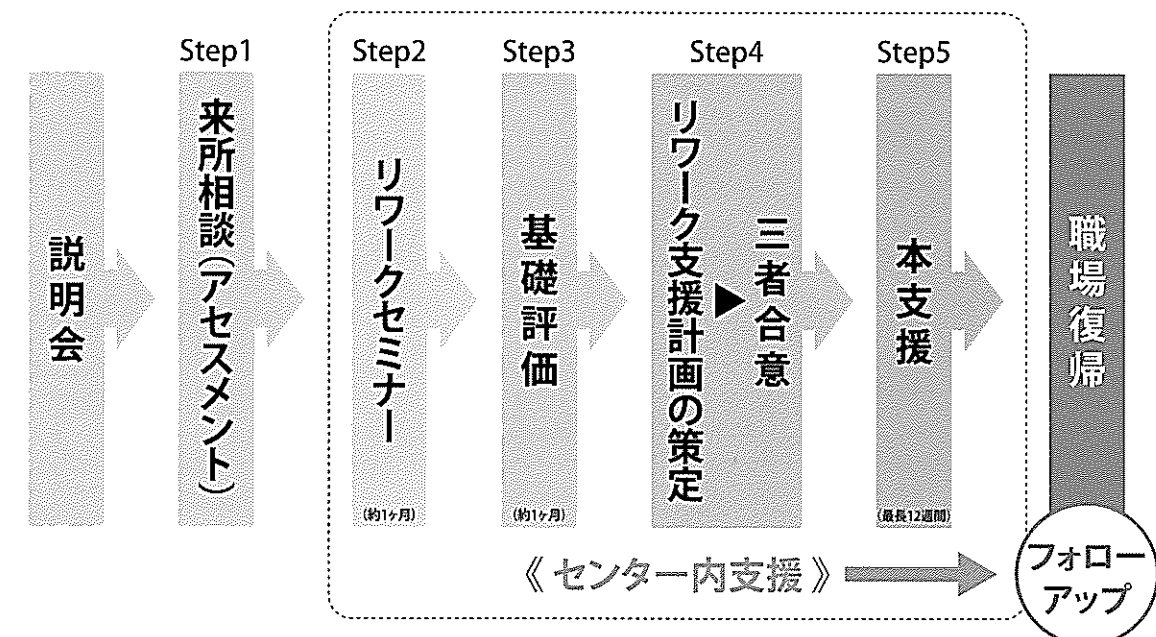
対象となる
方の要件

- ①現在休職している会社に復職する意志がある方。
- ②ご本人が希望されているほか、主治医及び雇用事業主(会社側)が、職業センターの支援を受けることに同意していること。(三者合意)

※国、地方公共団体の職員や、退職された方は対象とはなりません。

※費用は無料です。(利用者の交通費、昼食代は、自己負担です)

支援の
流れ



※上記流れは一般的なものです。センター内支援の支援期間や支援内容については個別に設定します。